

認知症の理解

問題 77 うつ病(depression)による仮性認知症(pseudodementia)と比べて認知症(dementia)に特徴的な事柄として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 判断障害がみられることが多い。
- 2 不眠を訴えることが多い。
- 3 誇張して訴えることが多い。
- 4 希死念慮がみられることが多い。
- 5 抗うつ薬が効果的であることが多い。

問題 78 日本における認知症(dementia)の原因のうち、アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)の次に多い疾患として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 血管性認知症(vascular dementia)
- 2 前頭側頭型認知症(frontotemporal dementia)
- 3 混合型認知症(mixed type dementia)
- 4 レビー小体型認知症(dementia with Lewy bodies)
- 5 アルコール性認知症(alcoholic dementia)

問題 79 日本での認知症(dementia)に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)以外の認知症(dementia)の患者数が増加している。
- 2 アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)の有病率は、男性より女性が高い。
- 3 年齢が若いほど、認知症発症のリスクが高い。
- 4 生活習慣病(life-style related disease)と認知症発症には関連がない。
- 5 運動は認知症予防に無効である。

問題 80 認知症初期集中支援チームに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知症(dementia)の人は病院への入院や施設への入所をするべきであるという考えに基づいている。
- 2 既に認知症(dementia)の診断を受けている人への支援は含まれない。
- 3 家族への支援は含まれない。
- 4 支援期間は2～3年である。
- 5 チーム員会議を開催してケア方針を決定する。

問題 81 クロイツフェルト・ヤコブ病(Creutzfeldt-Jakob disease)に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 有病率は1万人に1人である。
- 2 プリオン病である。
- 3 認知症(dementia)の症状は緩やかに進行するが多い。
- 4 致死率は低い。
- 5 不随意運動は伴わない。

問題 82 レビー小体型認知症(dementia with Lewy bodies)に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 脳梗塞(cerebral infarction)が原因である。
- 2 初発症状は記憶障害である。
- 3 けいれんがみられる。
- 4 人格変化がみられる。
- 5 誤嚥性肺炎ごえんせいはいえん(aspiration pneumonia)の合併が多い。

問題 83 Bさん(80歳, 女性, 要介護2)は, 1年前にアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)の診断を受け, 服薬を継続している。同居の息子は日中不在のため, 週に3回, 訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用し, 訪問介護員(ホームヘルパー)と共に活発に会話や家事をしていた。不眠を強く訴えることが増えたため, 1週間前に病院を受診したときに息子が主治医に相談した。その後, 午前中うとうととしていることが多くなり, 飲水時にむせることがあった。歩くとき, ふらつくようになったが, 麻痺はみられない。バイタルサイン(vital signs)に変化はなく, 食欲・水分摂取量も保たれている。

訪問介護員(ホームヘルパー)のBさんと息子への言葉かけとして, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「日中は横になって過ごしたほうがよいでしょう」
- 2 「歩行機能を保つためにリハビリを始めませんか」
- 3 「嚥下障害えんげしょうがいが起きてますね」
- 4 「処方薬が変更されていませんか」
- 5 「認知症(dementia)が進行したのでしょうか」

問題 84 認知症(dementia)の原因疾患を鑑別するときに, 慢性硬膜下血腫(chronic subdural hematoma)の診断に有用な検査として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 血液検査
- 2 脳血流検査
- 3 頭部CT検査
- 4 脳波検査
- 5 認知機能検査

問題 85 認知症(dementia)に伴う注意障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 周囲から物音が聞こえてくると、食事を中断したままになる。
- 2 毎日、同じ時間に同じ行動をする。
- 3 旅行の計画を立てることが難しい。
- 4 話そうとすることを言い間違える。
- 5 介護職員から説明を受けたことを覚えていない。

問題 86 Cさん(87歳、男性、要介護5)は、重度のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)である。現在、介護老人福祉施設に入所しているが終末期の状態にある。できる限り経口摂取を続けてきたが、誤嚥性肺炎ごえんせいはいえん(aspiration pneumonia)を繰り返し、経口摂取が困難となった。臥床状態が続き、がしょうじょうたい声かけに対する反応も少なくなっている。医師から、「死が極めて近い状態である」と伝えられた。

施設で看取みとることになっているCさんへの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 離床している時間をつくる。
- 2 会話によって本人の希望を聞く。
- 3 事前指示書を作成する。
- 4 苦痛があるかないか、状態を観察する。
- 5 本人の好きな食事を用意する。